

日本建築学会東海支部建築歴史意匠研究懇談会

講師 田中和幸氏（近畿大学高専准教授）

演題 ブラジル・旧レジストロ植民地における日系移民住宅の特徴

### ■概要

1908(明治41)年に日本からの集団移民を受け入れたブラジル各地には植民地が建設されました。サンパウロ州の旧レジストロ植民地は当時最大規模を誇り日本人大工が建設した移民住宅が現存しています。今回は現地調査をもとに明らかとなった住宅の架構形状の特徴について報告します。

日 時：2022年2月22日(火)10:00～11:30〈日本時間〉

会 場：オンライン開催(要申込み)

参加費：無料

申込み方法等は東海支部Webページにてご案内いたします。

主催 (一社)日本建築学会東海支部

[http://tokai.aij.or.jp/event\\_lecture.html](http://tokai.aij.or.jp/event_lecture.html)

※CPD単位申請中